

中学生被災地訪問事業



事業目的

- 区内3中学校の生徒代表が被災地を訪問
- 中学生が見たり聞いたり体験することで、震災時における中学生の役割の認識を深める。
- 体験内容を持ち帰り全校生徒や地域に報告することで、他の中学生の防災意識の向上
- 中学生と地域との連携強化



事業概要

【対象】

- ・区内3中学校から生徒代表各3名 合計9名
- ・職員、教員 合計5名

【日程】

7月下旬から8月までの間(夏休み)で2泊3日

【場所】

東北地方

【企画内容】

被災地訪問の詳細については、今後、懇談等により中学生と決めていく予定

【フィードバック】

- ・参加した生徒には、各中学校や区の防災イベント等で報告会を実施。
- ・各地域での防災イベントでも報告会の実施を検討。

【予算】

1,604千円

